

第365回東三河サイエンスカフェ

2025年12月4日（木）

午後6時30分～7時50分



東三河サイエンスカフェ

検索

<https://kj65kawai.github.io/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

ヘボン式ローマ字 (Hepburn Romanization) — 情報A-Z「H」の巻 —

今夏、文化庁文化審議会は、「改定ローマ字のつづり方」と題する文部科学大臣への答申を行ないました。そこでは、ローマ字のつづり方（ローマ字を使って国語を書き表わす際の表記法）として、ヘボン式をその「よりどころ」とすることが示されています。すなわち、「基本的」には、従来の訓令式からヘボン式にあらためましょう、ということです。各メディアのニュースなどで取りあげられ、覚えてらっしゃる方も多いでしょう。

今宵は、ヘボン式をはじめとするローマ字について、サイエンスしてみましょう。



ジェームス・カーティス・ヘボン
James Curtis Hepburn

★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
工博（阪大）

★先生のご専門：
コンピュータ・
サイエンス

★先生からの一言：
パソコンやスマホの日本語入力システムとして広く用いられている、ローマ字によるかな漢字変換入力は、漢字の「読み」をローマ字を用いて入力し、その読みに対する変換候補のなかから、入力したい漢字を選択する、という方式です。そこで用いられるローマ字のつづり方については、ヘボン式にも訓令式にも対応するようになっています。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。

定員20名。定員に達し次第しめきります。
事前に参加申込をしてください。

★申込：「第365回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先（メールアドレス）」をお書きの上、下記のメールアドレスあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局

メール：kawai@tut.jp

申込み切：12月3日（水）正午

★ご連絡いただいた個人情報は、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。

オンラインのみ
での実施です。

★オンライン（Google Meet 使用）：URL等詳細は、申込者あて別途連絡します。